



立命館大学 情報理工学部 2016年度カリキュラム

		1回生		2回生		3回生		4回生				
		第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター			
		<p>確かな基礎学力の形成をめざし、情報科学の基礎知識や数学・物理学を学修します。1回生時に情報分野全般に必要な基礎知識を確実に身に付けてから、2回生進級時に学科を選択します。希望者が多い学科については、1回生時の成績によって配属を決定します。ただし、情報理工学部では、系統的に学修できるカリキュラムに沿って、一定の段階で単位修得状況を点検し、適宜指導を行う進級制度を設けているため、1回生終了時に到達度を確し、必要な要件を満たしていない場合は、2回生に進級できません。</p> <p>学科に分かれ学科基礎(コア)科目を中心に各分野の専門科目や実験・演習を履修します。進級制度により、2回生終了時に到達度を確し、必要な要件を満たしていない場合は、3回生に進級できません。</p> <p>学科展開科目で各学科の専門領域を系統的に学修します。3回生前期中に後期から所属する研究室が決定し、全員が後期に「卒業研究1」を受講します。また、「到達度検証試験」を実施し、情報理工学部で身につけた学びの到達度を自覚することで、次の学修への課題を認識し、その後の学びの動機付けを行っています。</p> <p>研究室で教員のきめ細かな個別指導を受け、同じ回生の学生のみならず先輩である大学院生とともに学び、4年間の集大成としての卒業研究に取り組みます。</p>										
外国語科目		英語1 英語2 英語3	英語4 英語5 英語6	英語7 英語8	英語9 英語10	科学技術英語1 科学技術英語2	科学技術英語3 科学技術英語4					
教養科目		論理と思考 科学技術と倫理		科学と技術の歴史 災害と安全	メディアと現代文化 現代の世界経済	科学・技術と社会 現代人とヘルスケア	日本語表現技術 学びとキャリア	心理学入門 宇宙科学 など				
専門科目		専門基礎		数学 物理 化学 生物科学								
		共通専門		プログラミング演習1 プログラミング技法 情報理工基礎演習 など	プログラミング演習2 データ構造とアルゴリズム 情報倫理と情報技術 など	海外インターンシップ・プログラム データベース ソフトウェア工学 コンピュータネットワーク など						
		卒業研究科目(各学科共通)						卒業研究 1	卒業研究 2	卒業研究 3		
		情報システム学科				情報セキュリティ 計算機構成論1~2 ソフトウェア仕様化技法 プログラミング論 システムソフトウェア構成論 分散システム データベース設計論 アドバンスプログラミング演習1~2 情報システム学実験1~3 など						
		情報コミュニケーション学科				オブジェクト指向概論 オブジェクト指向開発 人工知能 知識工学 ネットワークセキュリティ 数理解析 マルチメディア Webコンピューティング 情報コミュニケーション創成1~3 情報コミュニケーション学実験 I~III など						
		メディア情報学科				メディア基礎数学 数値解析 デジタル信号処理 コンピュータグラフィックス1~2 画像情報処理1~2 音声音響情報処理1~2 自然言語処理 メディアプロジェクト演習1~2 メディア情報学実験1~3 など						
		知能情報学科				生体生理工学 人工知能概論 ロボット工学基礎論 視覚情報処理 統計データ解析 メディア情報処理 システム制御工学 知能情報システム創成 知能情報処理演習1~2 知能情報学実験 I~II など						
キャリア養成科目		連携講座 海外IT研修プログラム (オーストラリア、中国・大連) など		情報技術実践1, 2 海外IT研修プログラム(アメリカ) など		Topics in IT I~IV 情報技術実践3 海外IT研修プログラム(インド、中国・瀋陽) など						

